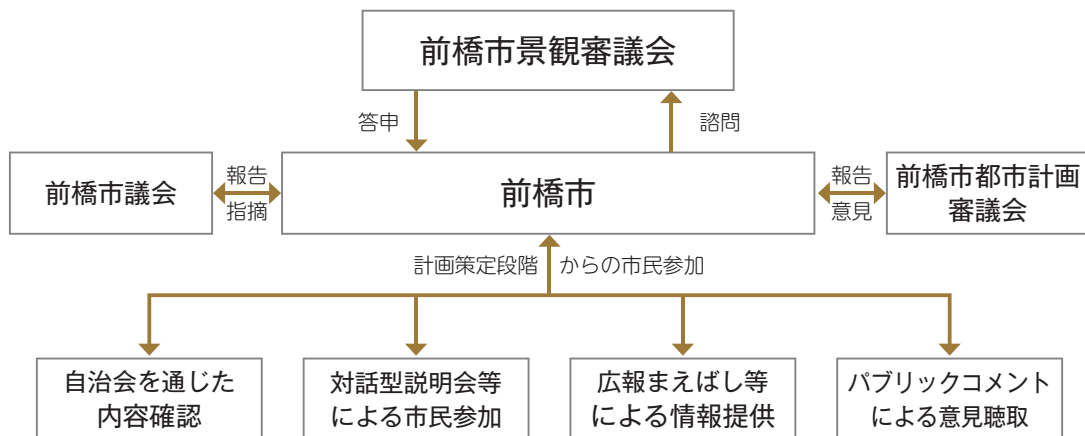


資料編

1 | 計画の策定（改定）体制



(1) 前橋市景観審議会

(任期 令和6年1月17日～令和8年9月30日)

委嘱区分	氏名	勤務先・職業	専門分野	備考
市民代表	牛込謙一郎	会社役員	—	
	田畑 千春	医療関係	—	
	山田 幸子	宅地建物取引士	—	
学 識	柴崎 薫	サンデン株式会社 日本事業所 総務課 ECOS チーム	自然環境	
	小林 享	前橋工科大学名誉教授	景観工学	R7.9月まで
	野口 華世	共愛学園前橋国際大学心理・人間文化コース教授	歴 史	
	川住 岳央	弁護士、風の詩法律事務所	法 律	
	◎吉橋 浩	日本造園修景協会	緑地土木	
	井上 和真	群馬工業高等専門学校環境都市工学科准教授	環境工学	R7.3月まで
	橋本 薫	(一社) 前橋まちなかエージェンシー代表理事	まちづくり	
各種団体	○前田 修	群馬県屋外広告美術業協同組合	広 告	
	小須田久子	群馬建築士会	建 築	
	細野 幸子	前橋商工会議所	経 済	
関係行政	群馬県県土整備部都市計画課長		—	
	国土交通省関東地方整備局 高崎河川国道事務所長		—	

◎会長 ○会長職務代理者

2 | 計画策定（改定）の経緯

年 月	会議等	備考
平成 22 年 7 月	前橋市景観条例制定	
〃 10 月	前橋市景観計画（前計画）策定	
平成 30 年 4 月	第七次前橋市総合計画策定	
令和 元年 9 月	前橋市アーバンデザイン策定	
令和 2 年 4 月	第七次前橋市総合計画 2021 年度改訂版策定	
〃 5 月	前橋市都市計画マスタープラン 2020 策定	
令和 4 年 12 月	前橋市歴史的風致維持向上計画策定	
令和 6 年 4 月	敷島エリアグランドデザイン策定（群馬県）	
令和 7 年 1 月	前橋市景観審議会への景観計画改定基本方針（案）の説明	改定関連
〃 3 月	赤城山景観ガイドライン策定（赤城山デザイン協議会）	改定関連
〃 7 月	庁議 前橋市景観計画改定方針（案）の説明	改定関連
〃 8 月	前橋市議会（建設水道常任委員会） 前橋市景観計画改定方針（案）の説明	改定関連
〃 11 月	対話型説明会の実施 自治会への説明実施	改定関連
〃 12 月	対話型説明会の実施 自治会への説明実施 前橋市景観審議会への経過報告	改定関連
令和 8 年 2 月	庁内関係各課へ景観計画の改定内容照会	改定関連
〃 3 月	前橋市景観審議会にて素案に関する審議 景観計画素案策定	改定関連
〃 4 月	前橋市議会（建設水道常任委員会）へのパブリックコメント実施予告	改定関連
〃 5 月	景観計画素案に対するパブリックコメントの募集	改定関連
〃 6 月	前橋市景観審議会への諮問・答申	改定関連
〃 7 月	前橋市都市計画審議会への諮問・答申	改定関連
〃 9 月	前橋市景観計画決定	改定関連

3 | 市民参加

1. 対話型説明会

景観計画の改定にあたり、前橋市の景観に関する対話型説明会を開催し、前橋市の景観に対してどのように感じているのか、最新の状況を把握するためアンケートを実施した。（Ⅱ前橋の景観特性－2（2）参照）

（1）一般向け対話型説明会

①開催日：令和7年11月22日（土）、23日（日）9:00～15:00

②会 場：前橋プラザ元気21 3階通路

（2）高校生を主な対象とした対話型説明会

①開催日：令和7年12月6日（土）17:00～18:30

②会 場：前橋市高校生学習室 アクエル前橋2階

開催後、12月26日まで会場に説明パネルを設置しアンケートを募集した。



一般向け対話型説明会



高校生を主な対象とした対話型説明会

2. 各地区自治会連合会及び自治会への説明

前橋市内各地域における景観に関する特徴（地区の目カルテ）の内容更新を目的としたアンケートを実施するため、以下のとおり、市内各地区自治会連合会及び自治会の説明を実施し、延べ134件の回答をいただいた。

○主な開催日程

令和7年 11月12日	東地区自治会連合会
	城南地区自治会連合会
	芳賀地区自治会連合会
11月13日	敷島地区自治会連合会
11月19日	粕川地区自治会連合会
11月20日	天川地区自治会
	宮城地区自治会連合会
11月21日	総社地区自治会連合会
11月27日	大胡地区自治会連合会
11月28日	下川淵自治会連合会
	桂萱地区自治会連合会

12月2日	清里地区自治会連合会
	上川淵地区自治会連合会
	元総社地区自治会連合会
12月4日	岩神地区自治会
	南橘地区自治会連合会
12月5日	中川地区自治会
	永明地区自治会連合会
12月11日	富士見地区自治会連合会

(1) アンケート結果の概要

意見の内容は、各地区の自然環境、歴史的資源、生活環境に関する評価のほか、地域の維持管理や安全面に関する課題の提起を中心にいただいた。

(2) 地区別景観特性の傾向

① 中心市街地（本庁管内）

広瀬川や馬場川などの整備された空間、臨江閣をはじめとする歴史的建造物等の集積が地区の景観的特徴として多く挙げられている。

② 郊外の住宅・団地を含む地区（下川淵、東、元総社、南橋地区）

交通の利便性や商業施設の集積が評価される一方、狭路の交通量の増加による安全性、空き家の増加、雑草の繁茂など景観管理面の課題が挙げられている。

③ 郊外、山麓の田園地区（上川淵、芳賀、桂萱、総社、清里、永明、城南、大胡、宮城、粕川、富士見地区）

田園風景や赤城山をはじめとする山々の眺望、古い寺社仏閣や古墳などの歴史資源が地域の魅力として認識されている。その一方、耕作放棄地、空き家の増加などへの懸念が挙げられている。



3. 前橋市景観資産の募集と前橋市景観資産展

前橋市景観資産登録制度は、前橋らしい良好な景観を創り出している素晴らしい景観資源について市内外へのPRのほか、その把握と保全を目的として令和元年度に創設された。（V 景観の誘導に関する事項－2（4）参照）

(1) 前橋市景観資産の募集

前橋市景観資産登録制度では、景観資産として登録すべき「建造物等」「樹木」「風景と視点場」について市民から募集したものを審議の上、景観資産に登録している。令和7年度までに建造物等32件、樹木5件、風景と視点場21件、合計58件の景観資産を登録している。

(2) 前橋市景観資産展

前橋市景観資産及び登録制度の周知のため、前橋市役所1階市民ロビーにおいて景観資産のパネル展示とアンケートを実施した。

実施期間：令和6年9月2日（月）から9月20日（金）

令和7年8月26日（火）から9月22日（月）



まえばしギャラリー



前橋市芸術文化れんが蔵

4. 景観シンポジウム

赤城山の稜線や、都市と歴史が調和する本市の景観の特徴を再認識するとともに、まちづくりに活かす意義を考える契機とするため、シンポジウムを開催している。

(1) 景観まちづくり講演会

①開催日：令和6年10月19日（土）

15:30～17:00

②会 場：前橋中央イベント広場

（マエバシBOOK FES イベント会場内）

③基調講演

・「本」の中にみる盛岡の「景観」

（盛岡市都市整備部長）

・ HERALBONY の取組み（松田文登 HERALBONY 共同代表）

・ 前橋の官民連携まちづくり（田中 仁 JINS HOLDINGS CEO）

④座談会

テーマ「本に親しめる創造的な景観まちづくりとは」

パネリスト：小川晶（前橋市長）、内館茂（盛岡市長）、松田文登（HERALBONY 共同代表）

田中 仁（JINS HOLDINGS CEO）

コーディネーター：橋本 薫（マエバシBOOK FES 実行委員会事務局）



(2) 景観を活かしたまちづくりシンポジウム in 前橋

①開催日：令和8年1月17日（土）

14:00～16:15

②会 場：前橋市中央公民館ホール

③基調講演

原田麻魚（MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO）

「「稜線」でつなげるまちづくり

風景を起点としたビジョナリーデザインとめぶく前橋」

④パネルディスカッション

テーマ「景観がつくる前橋の個性～赤城山の稜線と都市のスカイラインの調和～」

パネリスト：原田真宏（MOUNT FUJI ARCHITECTS STUDIO）

三橋一仁（盛岡市都市整備部景観政策課長）、高橋 綾（群馬県立女子大学教授）

林 萌那（Next Generation 副理事長）

ファシリテーター：青柳美保



4 | 色彩基準

本市では、市内の各地区計画区域における色彩基礎調査を令和2年度に実施しました。

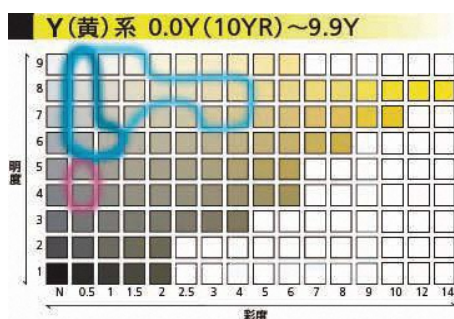
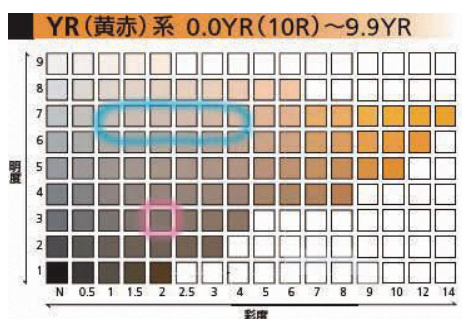
以下に色彩基礎調査の調査結果として、各地区計画区域における地域特性を示す色彩とあわせて、建築物の外壁基調色と屋根基調色の傾向についてまとめました。一部の地区計画区域においては色彩に関する制限を設けていることから、該当地区の色彩の選定については、本調査結果を参考にすることとします。

※駒寄スマートIC周辺地区計画は令和4年策定のため、調査結果はありません。

①前橋駅南口地区

地域特性を示す色彩

- ・地区計画によって統一されたベージュなど茶系統を基本とするあたたかく穏やかな街並み
- ・街並みに季節の彩りを与え前橋駅南口を印象づける美しい銀杏並木



建築物・外壁基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

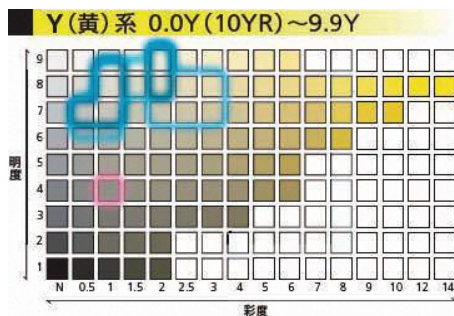
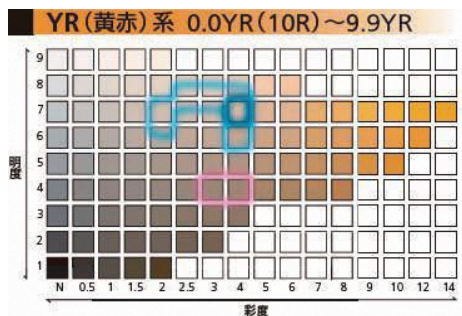
建築物・屋根基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

②新前橋駅南地区

地域特性を示す色彩

- ・暖色系色相を主体としつつやや幅のある色相が用いられた変化が感じられる街並み
- ・にぎわいを演出する色彩をエントランス付近などに効果的に用いた商業施設
- ・形態に合わせて色彩を使い分けるなど長大な面積を分節化した業務ビル等
- ・街並みに季節の変化を与える街路樹の彩り



建築物・外壁基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

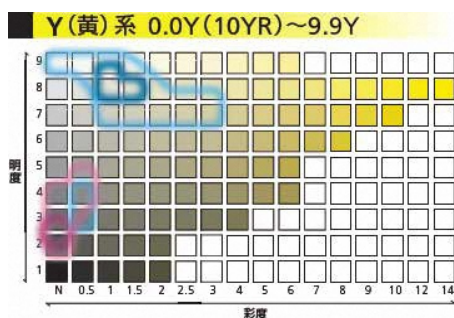
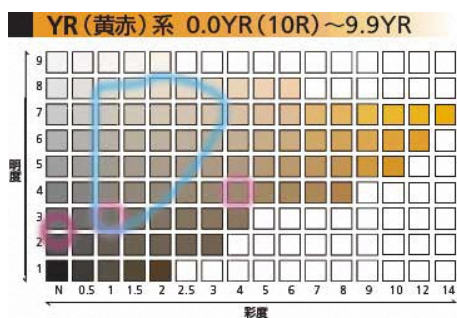
建築物・屋根基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

③富田地区

地域特性を示す色彩

- ・あたたかくやすらぎが感じられる暖色系低彩度色を基調とした住宅地の街並み
- ・住宅の色彩と共通するあたたかく落ち着いた色彩を基調とした商業施設
- ・落ち着いた暗い色調で街並みの連続性を感じさせる屋根色
- ・庭木や生垣など住宅敷地内の豊かな緑
- ・街並みに調和するタダークブラウンで統一された電柱などの柱類



建築物・外壁基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

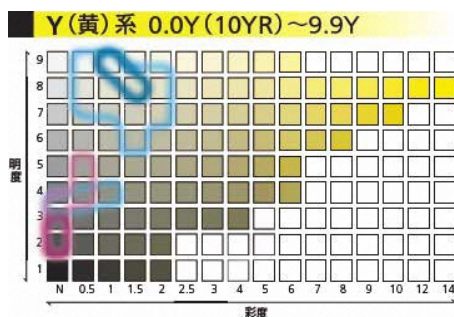
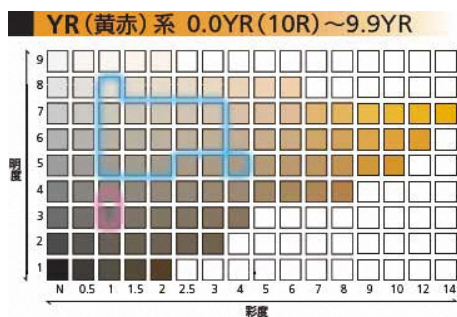
建築物・屋根基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

④五代南部団地地区

地域特性を示す色彩

- ・あたたかく穏やかな印象の暖色系低彩度色を基調とした住宅地の街並み
- ・落ち着いた暗い色調で街並みの連続性を感じさせる屋根色
- ・周辺の田畑や遠景に見える赤城山など豊かな自然の緑
- ・庭木や生垣など住宅敷地内の豊かな緑



建築物・外壁基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

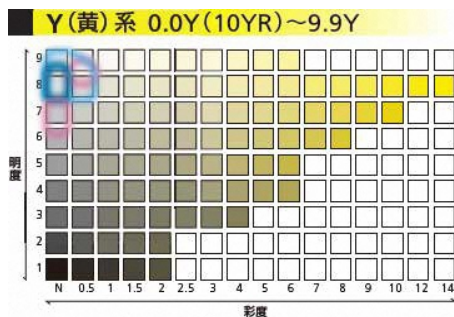
建築物・屋根基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

⑤多田山産業団地

地域特性を示す色彩

- ・多田山丘陵と周辺に広がる田園風景などの豊かな緑
- ・遠景に望む雄大な赤城山の山並み



建築物・外壁基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

建築物・屋根基調色

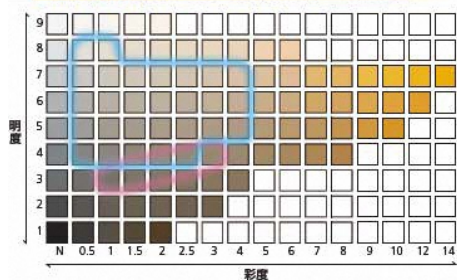
- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

⑥千代田町三丁目地区（広瀬川河畔地区を含む）

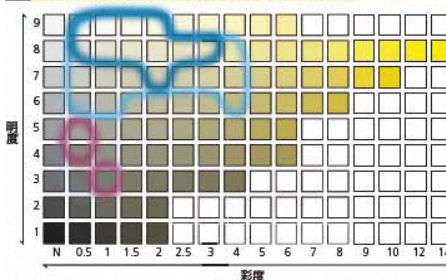
地域特性を示す色彩

- ・ 広瀬川と河畔緑地の連続する緑
- ・ 歴史を感じさせる石積みの護岸
- ・ 落ち着いた色彩を基調としながらも高い意匠が印象に残る橋梁などの公共施設等
- ・ 石材や木材などの自然素材を用いた建築物等
- ・ あたたかい印象の暖色系色相に集中しているまとまりが感じられる街並み
- ・ 明るさを抑えたしっとりと落ち着きのある色彩を基調とした街並み

YR(黄赤)系 0.0YR(10R)~9.9YR



Y(黄)系 0.0Y(10YR)~9.9Y



建築物・外壁基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

建築物・屋根基調色

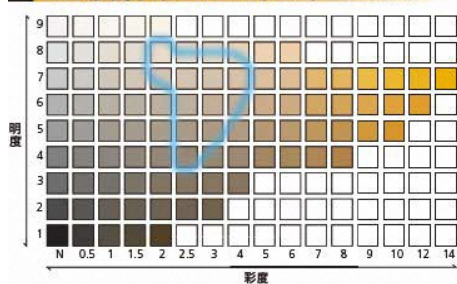
- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

⑦前橋問屋団地地区

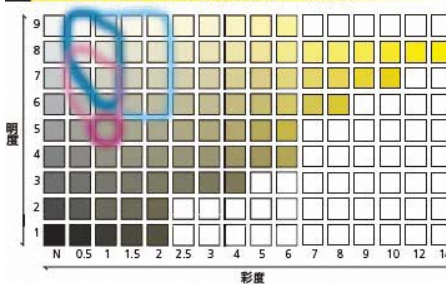
地域特性を示す色彩

- ・ 暖色系低彩度色を主体とした落ち着きが感じられる建築物の基調色
- ・ 小さな面積に効果的にアクセントカラーを活用した建築物
- ・ 形態に応じて色彩を分節化するなど外観を工夫した店舗
- ・ 石材やガラスなどの素材色を活用した意匠性の高い業務ビル
- ・ 古い施設のピンテージ感や釉薬タイルなどの表情を活かして改修した店舗

YR(黄赤)系 0.0YR(10R)~9.9YR



Y(黄)系 0.0Y(10YR)~9.9Y



建築物・外壁基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

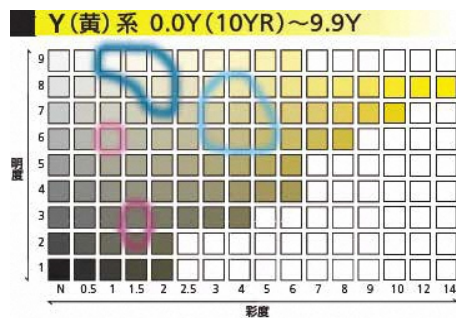
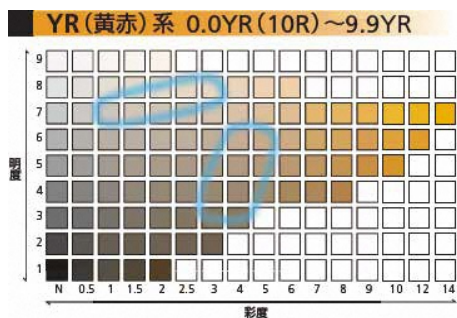
建築物・屋根基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

⑧新前橋第二・第三地区

地域特性を示す色彩

- ・ 暖色系色相を主体としつつやや幅のある色相が用いられた変化が感じられる街並み
- ・ 建築の形態に応じて材料や色彩を使い分けて色彩を分節化した建築物
- ・ 街並みに季節の変化を与える街路樹の彩り
- ・ 街路樹とともに連続性を創出している沿道の敷地内緑化



建築物・外壁基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

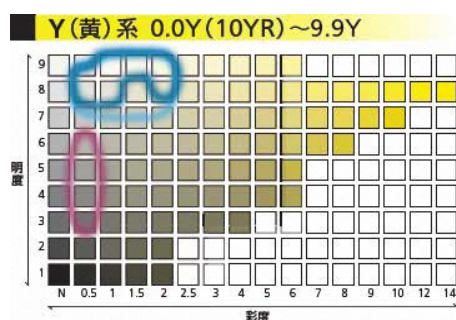
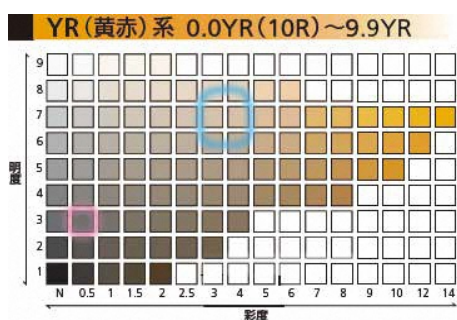
建築物・屋根基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

⑨JR前橋駅周辺地区

地域特性を示す色彩

- ・ 風土を感じさせるアーチ形状の駅舎柱部分や1階部分に採用されたレンガ
- ・ 風格が感じられる落ち着いた色彩で統一された駅周辺の公共施設
- ・ 広々とした開放感を創出する暖かく落ち着いた色彩を基調とした北口ロータリー付近の舗装
- ・ 銀杏などの豊かな緑と調和したしっとりとした雰囲気のある南口の公共施設
- ・ レンガなどの風土色と調和し歴史・文化を彷彿とさせる木製フレームを用いたレトロなバス車両
- ・ 前橋を象徴するけやき並木（地区外）
- ・ 歴史的な価値のあるレンガ造りの上毛倉庫（地区外）



建築物・外壁基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

建築物・屋根基調色

- 多く見られる色彩の範囲
- 特に多く見られる色彩の範囲

前橋市景観計画

令和8年9月

編集・発行：前橋市 都市計画部 都市計画課

〒371-8601

前橋市大手町二丁目12番1号

TEL：027-224-1111（内線3974）

FAX：027-221-2361

<https://www.city.maebashi.gunma.jp>